平成28年度事務事業評価シート

平成28年7月20日作成

事業番号	866	担当課等	財政課									
事務事業名	財政調整基金積立金											
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	事業開始年度	昭和	45	年度

1 事業概要(平成28年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策
P155 ゆがわら2011プラン 後期基本計画	5 みんなでつくる自立と協働のまちづくり	Ⅲ 将来を見据えた行政経営の推進	2 財政運営	(2) 効果的な財政運営	(3) 各種基金への積立
関連する個別計画					
目的	年度間における財源の調整を行い、町財政の健全な運営に資するため。				
対象					
内容	財政調整基金の積立				

2 実施結果

(単位 円)

区分	平成26年度(決算)		平成27年度(決算)		平成28年度(見込)	
	事業費	188,103	250,194,302	610,000		
コスト 人件費	常勤職員	0	0	0		
	非常勤職員等	0	0	0		
	人件費合計	0	0	0		
総事業費	188,103	250,194,302	610,000			
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他特定財源	188,103	194,302	610,000		
	一般財源	0	250,000,000	0		
	財源合計	188,103	250,194,302	610,000		
活動指標	指標設定の理由・考え方		単位	平成26年度	平成27年度	目標値
基金積立額			千円	188	250,000	250,000
成果指標	指標設定の理由・考え方		単位	平成26年度	平成27年度	目標値
年度末積立額			千円	500,639	750,833	1,000,000

3 平成27年度までの事業分析及び改善点

評 価		5段階とその理由を記入(A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い)	
必 要 性	町が実施する必要があるのか		
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか		
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか		
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か		
平成27年度までの改善点			

4 見直し及び改善

平成28年度の見直し及び改善 (実績または予定)	平成27年度末残高 750,833,151円。 10億円の積立を目指す。
平成29年度以降の方向性	町財政の健全な運営に資するため、継続して実施したい。

5 一次評価(平成29年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)
------	----------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

・特になし

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)
------	----------

平成28年度事務事業評価シート

平成28年7月20日作成

事業番号	867	担当課等	財政課									
事務事業名	町債管理基金積立金											
予算科目コード	会計	1	款	2	項	1	目	5	事業開始年度	平成	2	年度

1 事業概要(平成28年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策
ゆがわら2011プラン 後期基本計画	5 みんなでつくる自立と協働のまちづくり	Ⅲ 将来を見据えた行政経営の推進	2 財政運営	(2) 効果的な財政運営	③ 各種基金への積立
関連する個別計画					
目的	町債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる町財政の健全な運営に資するため。				
対象					
内容	町債管理基金の積立				

2 実施結果

(単位 円)

区分	平成26年度(決算)		平成27年度(決算)		平成28年度(見込)	
	事業費	610	606	5,000		
コスト 人件費	常勤職員	0	0	0		
	非常勤職員等	0	0	0		
	人件費合計	0	0	0		
総事業費	610	606	5,000			
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他特定財源	610	606	5,000		
	一般財源	0	0	0		
財源合計	610	606	5,000			
活動指標	指標設定の理由・考え方		単位	平成26年度	平成27年度	目標値
基金積立額			円	610	606	5,000
成果指標	指標設定の理由・考え方		単位	平成26年度	平成27年度	目標値
年度末積立額			千円	2,424	2,425	2,430

3 平成27年度までの事業分析及び改善点

評 価		5段階とその理由を記入(A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い)	
必 要 性	町が実施する必要があるのか		
効 率 性	投入した費用に見合った効果が得られているか		
有 効 性	事業の目的に対して成果が得られているか		
公 平 性	事業の目的に対して受益の機会が均等か		

平成27年度までの改善点	
--------------	--

4 見直し及び改善

平成28年度の見直し及び改善 (実績または予定)	平成27年度末残高 750,833,151円。 10億円の積立を目指す。
平成29年度以降の方向性	町債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる町財政の健全な運営に資するため、継続して実施したい。

5 一次評価(平成29年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)
------	----------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

・特になし

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)
------	----------